

関係 各位

公益社団法人認知症の人と家族の会
代表理事 鈴木森夫

認知症にかかわる支援者や専門職の皆さまへの
認知症の人の家族支援に関するアンケート調査ご協力をお願い

日頃より、認知症の人と家族の会へのご理解とご支援をいただき、心から御礼申し上げます。

当会では、このたび、令和3年度厚生労働省保健事業推進費等補助金の助成により「認知症の人と家族の支援ニーズを踏まえた介護家族支援に関する調査研究事業」を実施いたしております。

認知症施策推進大綱にもとづき、認知症の介護家族への支援が進められており、各自治体で認知症と診断を受けた後の支援として地域資源などが冊子（認知症ケアパス等）で紹介されています。しかし、介護家族が知識を得るだけでは介護への十分な効果を得ることは難しく、支援者、地域住民が介護家族の思いを共感することで適切な支援になり、そのことが結果として認知症本人支援にもつながります。

このことから、本調査では家族が認知症と診断された時、その後、相談をすることができたか、また、適切な情報を得ることができたか等について調査を行うこととしました。合わせて、介護家族が自身の趣味や興味・関心を持つ活動を続けているか、ということもお聞きします。介護者が介護のために趣味等を諦めるのではなく、活動を続けることができることで介護者も自分らしく生きるための介護家族支援につながると考えます。

つきましては、作業療法士の皆様が日頃支援されているご家族の方へお渡しいたいただき、ご協力をご依頼いただければ幸いです。また、以下のQRコードからweb回答、メール、ファックスでの送付でも可能です。

アンケート回答の所要時間は、おおよそ10分程度です。回答内容は、今後、認知症の人や家族が安心して生活できる環境を考えていくうえでの基礎資料とするもので、それ以外の使用はいたしません。また、アンケートは無記名で、個人は特定されません。調査・分析結果は認知症の人と家族の会ホームページで紹介するとともに、報告書や学会などで公表予定です。データ、調査用紙は、一定期間保管したのち破棄いたします。

アンケートご回答の期日は、2021年11月30日です。短期間で恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、アンケートの回答は、強制ではありません。回答は添付の返信用封筒により各自ご返送願います。回答と提出をもって調査へのご同意をいただいたものとさせていただきます。ご回答のご意思がない場合には、そのまま破棄していただきますよう、お願いいたします。

ご不明な点があれば、下記までご連絡ください。

アンケートの回答締め切り：2021年11月30日（火）

問い合わせ先 公益社団法人認知症の人と家族の会 本部事務局

調査・研究専門委員会 委員長 原等子 事務局担当：鎌田松代、辻村康代

〒602-8222 京都市上京区清明町 811-3 岡部ビル 2階

TEL:050-5358-6580 FAX:075-205-5104 メール:office@alzheimers.or.jp

ネット回答は
下記より可能です

<http://bit.ly/2KfuRdj>

